

ADC Letter for Infectious Diseases 投稿規程

(目 的)

第1条 この規程は、感染症に関する研究推進およびアジア地域をはじめとする国際的な観点に立脚した感染症制御のための学術論文の掲載に必要な事項について定めることを目的とする。

(対 象)

第2条 「ADC Letter for Infectious Diseases」(以下、ADC Lett.とする)は、感染症および関連領域での知識・技術の向上を目指す未発表の総説、原著、報告および資料などとする。

(委員会の承認)

第3条 感染症、疫学研究、臨床研究、および動物を対象とした実験的研究においては、倫理に関する委員会等の承認日、番号とともに、インフォームドコンセントを得たものは論文にその旨を記載する。また、利益相反について記載する。

(発 行)

第4条 本誌の発行は、年2報(1月および7月)とする。

(投稿論文)

第5条 投稿論文は和文または英文とし、投稿は電子メールの添付ファイルにて指定のメールアドレスに送付する。ファイルは次のように分けて添付する。

- (1) 本文 : author.doc
- (2) 図 (Figure) : Fig1.tiff or Fig1.jpg
- (3) 表 (Table) : Table1.xls
- (4) Cover letter : AuthorName-Cover.doc
(図および表の数は Cover letter に記載すること)

(論文の構成)

第6条 論文の構成は、下記の通りとする。

- (1) 原稿第1ページ :
 - ① 最上段に原著・報告・総説の別
 - ② 続いて表題、著者名、所属機関を和文で明記する。
- (2) 第2ページ :
 - ① 英文で表題、著者名、所属機関、英文要約、ランニングタイトル [50字程度] を明記する。
 - ② キーワード [5語以内] を明記する。
 - ③ 原著論文の場合、以降の記述が原則として必須
- (3) 和文要約
 - ① 標準刷上り2ページの場合 : 250字以内
 - ② 標準超える刷上り4ページの場合 : 500字以内

- ③ 背景・目的、材料(機器)と方法、結果、結論に分けて記載
- (4) 和文の原著論文の英文要約
 - ① 標準刷上り 2 ページの場合：150 語以内
 - ② 標準超える刷上り 4 ページの場合：300 語以内)
 - ③ *Background*、*Methods*、*Results*、*Conclusions*
- (5) 本文[序文、材料(機器)と方法、結果、考察、謝辞]、
- (6) 引用文献
- (7) 図の説明
- (8) 表
- (9) 図

(原稿の書き方)

第7条 論文の構成は、下記の通りとし、それぞれの項目ごとに別項目のページとしてこの順に綴じる。なお、報告、総説はこの限りではない。

- (1) 原稿は 12pt、横書きとし、必ずページ数を付す。
- (2) 本文の大見出し(序文、材料と方法、結果、考察)には番号を振らない。
小見出しは 1、1)、(1)、i、i)、(i)を基本順序とする。
- (3) 現代仮名遣いに従い、医学用語を除き常用漢字とする。
- (4) 度量衡は SI 単位に限る。
- (5) 文中にしばしば繰返し使用される語は略語を用いても差し支えないが、初出のときは完全な用語を用い、以下に略語を使用することを明記する。
(例) インフルエンザ (influenza、以下 Flu と略記)

(図、表)

第8条 図(写真)、表については、下記の通りとする。

- (1) 表の上を表番号と表題を付ける。表の番号は、“表 1”、“Table 1”のようにする。
- (2) 図の下に図番号と図の題を記す。図の番号は、“図 1”、“Figure 1”のようにする。図の説明をここには記さない。
- (3) 表・図の引用は該当文章末尾に()で示す。また、表・図の挿入箇所を本文の欄外に(図 1)のように記し明示する。
- (4) 大きすぎる図は収載できないことがある。
- (5) 図の表題と説明は、順序に従って別紙に記載する。

(引用文献)

第9条 引用文献については、下記の通りとする。

- (1) 引用文献は引用順に記載する。本文中においては、番号を該当箇所の右肩に 1)、2)のように付け、引用を明らかにする。
- (2) 雑誌論文の記載は、著者名. 表題. 雑誌名. 出版年; 巻：初ページ終ページとする。
- (3) 単行本の記載は、著者名. 表題. 編者名. 出版社. 出版年. p.初ページ終ページとする。
- (4) 雑誌の略名は「医学中央雑誌収載誌目録」、「Index Medicus」に準ずる。

(5) 記載方法は下記の例示を参考にすること。また、著者全員を記載する。

(例)

1) Kawachi S, Luong ST, Shigematsu M, Furuya H, Phung TTB, Phan PH, Nunoi H, Nguyen LT, Suzuki K. Risk parameters of fulminant acute respiratory distress syndrome followed by avian influenza (H5N1) infection in Vietnamese children. J Infectious Dis 2009; 200: 510-515.

2) Ellen F. Carney. VASCULITIS: Potential role of an antimoecin autoantibody in AAV Nature Reviews Nephrology 2014; 10:3.

3) 高尾信一、原 三千丸、岡崎富男、鈴木和男：ヒト呼吸器系ウイルスの検出における呼吸器系ウイルス多項目同時解析アッセイ (Luminex xTAG Respiratory Viral Panel FAST Assay) の有用性の検討 感染症誌 2011; 85:31-36.

4) 鈴木和男 朝倉書店 インフルエンザ「免疫の事典」2011; p66.

(著作権譲渡の同意書)

第10条 著者は、採択時に著作権譲渡の同意書（別紙様式）を提出する。

(投稿論文の規定頁数等)

第11条 投稿論文の規定ページ数、表・図・写真の規定数および原稿枚数は、下表の通りとする。

	規定ページ数	表・図・写真	原稿字数 和文
総説・原著(標準)	4 ページ	1 枚	3,400 字
報告(標準)	2 ページ	1 枚	3,400 字
資料(標準)	2 ページ	2 枚	3,400 字

標準を超えるページの場合は最大刷り上がり 6 ページまでとし、必要経費を請求する。

(投稿論文の採否)

第12条 投稿論文の採否は、査読を経て編集委員会が決定する。査読委員の意見に基づいて、原稿の体裁や内容について著者に訂正を求めることがある。著者の訂正が 6 カ月以内に行われない時は新規投稿扱いとする。

(掲載順)

第13条 掲載は、原稿の受理順とする。

(校正)

第14条 校正は著者の責任において行う。校正は脱字、誤植の訂正にとどめ、原文の変更・削除・挿入は認めない。大幅な訂正があれば、改めて査読を行い、実費を徴収する。

(負担)

第15条 著者は掲載される論文(依頼原稿を含む)について、下記の通り負担するものとする。

(1) 規定ページの超過負担

原稿が標準枚数以内であっても、仕上がり標準枚数を超過したときは実費負担とする。

(2) 図版などの負担

図・写真などの原図は鮮明で、そのまま製版可能なものを用意する。(白黒 1,200dpi、カラー 350dpi 以上)。図・写真の規定数を超過した場合、およびトレース、修正、カラー写真・図の製版費は実費負担とする。

(3) 別刷費

10部までは無料、超過分を有料とする。別刷の希望は校正時に編集委員会事務局へ申し込む。なお、料金は別途定める。

(著作権)

第16条 本誌に掲載された論文、抄録などの著作権は帝京大学アジア国際感染症制御研究所に帰属する。

(原稿の掲載)

第17条 原著の原稿は他誌に未掲載のものに限る。投稿中のもの、掲載予定のものも投稿してはならない。また、本誌掲載後(投稿中も含む)は他誌への投稿無断転載を禁じる。

(原稿提出)

第18条 原稿の提出は ADC Lett. 下記の編集委員会事務局あて電子メール送信とする。

E-mail: office-adc@med.teikyo-u.ac.jp

附 則

(施行期日)

この規程は平成 27 年 8 月 1 日から施行する。

(費用)

掲載料、図、別刷代は別途定める

(改訂)

平成 29 年 1 月 31 日 一部改訂

平成 30 年 4 月 01 日 一部改訂

平成 27 年 8 月 1 日 作成

別 記

(費 用)

1) 掲載料 標準枚数超過分は、カラー 1 ページ 2 万円+税とする。

2) 別刷費 税、送料別

モノクロ

部数	1-4 ページ	5-8 ページ
10	無料	無料
50	¥10,000	¥24,000
100	¥15,000	¥34,000
200	¥22,000	¥49,000
カバー代	¥5,000	

カラー

部数	1-4 ページ	5-8 ページ
10	無料	無料
50	¥12,000	¥28,000
100	¥17,000	¥38,000
200	¥24,000	¥53,000
カバー代	¥5,000	

著作権譲渡同意書

ADC Letter for infectious Diseases 編集委員会事務局 殿

論文名 _____

全著者名 _____

表記論文は、下記に署名した全執筆者が共同して書いた物であり、今まで他の雑誌に発表されたことがなく、また他の雑誌に投稿中でないことを認めます。

表記論文が、ADC Letter for infectious Diseases に掲載された場合は、その著作権を帝京大学 ADC 研究所に譲渡することに同意します。

筆頭著者名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

署名

共著者名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

署名

共著者名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

署名

共著者名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

署名

共著者名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

署名

共著者名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

署名

共著者名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

署名

注：全著者の自筆署名を列記してください。捺印は不要です。なお、共著者の署名が上記の欄に書ききれない場合には本紙をコピーしたものに全員の署名を受けてお送りください。